



# 新エネルギーで自然共生のまちづくり 梶原町の実践経験に学ぶ



私たちの生活を支えるエネルギーがどこから来るのか？ 3・11の原発事故を目の当たりにして、無関心ではいられなくなりました。

安心安全なエネルギーが、より切実に求められています。

3・11のずっと前から“自然のちから～太陽・風・水・森林～”を利用した町づくりをしてこられた、高知県梶原町の取り組みをお話ししていただきます。

私たちのまちでもできることが、たくさん発見できるでしょう。これからの課題も見えてくるとおもわれます。

ごいっしょにエネルギーの未来について語り合しましょう。

2014年12月5日(金) 14:00～16:30

宝塚市立男女共同参画センター 3・4

講師：那須 俊男さん(高知県梶原町職員・「環境モデル都市」担当)

主催：NPO法人 新エネルギーをすすめる宝塚の会

参加費無料

一時保育あり(1歳～就学前) 無料・要予約 ☎ 0797-86-4006

## <申込み・問い合わせ先>

宝塚市立男女共同参画センター・エル

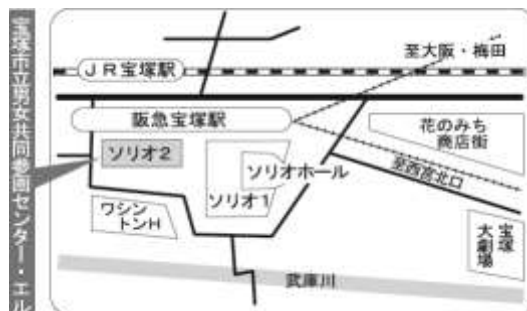
宝塚市指定管理者

(NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西)

宝塚市栄町2-1-2「ソリオ2」4階

電話：0797-86-4006 FAX：0797-83-2424

<http://www.takarazuka-ell.jp/>



(駐車場はありませんので、公共交通機関でお越しください)

共催：フェスティバル実行委員会・宝塚市立男女共同参画センター